



実務に強い！ 原価マン養成講座2026

原材料価格の高騰が続く厳しい経営環境の中で
現場の改善をリードし
会社の収益体質向上を推進できる
実務に強い原価マンを養成

厳しい経営環境が続くなかで、損益分岐点を下げていかに儲かる工場を創っていくかは、現場の改善を経営的に評価して原価改善を推進していく知識を持った原価マンの腕の見せ所です。本講座では、原価を知って改善し（基本編①）、原価の基本をマネジメントし儲かる工場を創り（基本編②）、さらに原価を創り意思決定できる（実践編）人材を養成します。

コース概要

本講座では内容を「基本編①」「基本編②」「実践編」の3つに分類し、各コースに応じた内容を座学だけではなく、演習を通して理解・習得して頂く構成となっています。主な内容は以下のような講義＋演習としています。

基本編①：原価を知って改善する

目的によって異なる原価の分類方法、実際原価計算、標準原価計算、原単位と賃率の改善、現場の原価改善をリードする方法、不良率改善・生産リードタイム短縮の経営効果、更に原価改善を進める方策・実務に強い原価マンがリードする原価改善のコツ、演習

対象者：製造・生産管理・技術部門の原価に係る実務者及び管理者、経理・原価管理部門担当者

基本編②：原価の基本をマネジメントし儲かる工場を創る

変動費・固定費と限界利益・損益分岐点とは、製品別限界利益の管理、収益構造改革の施策、工場で100万円の利益を上げるには、工場利益計画の作成、付加価値を上げる累積限界利益管理の進め方、付加価値を生み出す具体的方策の実践、演習

対象者：製造・生産管理・技術部門の原価に係る実務者及び管理者、経営企画・原価管理部門担当者・管理者

実践編：原価を創り意思決定する

増分原価と埋没原価・関連原価と無関連原価、受注可否・内外製の選択に関する意思決定例、正味キャッシュフローにもとづく設備投資の意思決定、新製品の原価企画、連鎖的原価企画と自主企画製品の原価企画の進め方、投資意思決定の実務展開、演習

対象者：製造・生産管理・技術部門の原価に係る実務者及び管理者、営業企画・経営企画・原価管理部門管理者

ご参加いただきたい方

- ☒ 原価計算の実務担当者、工場管理や製造関連部門で原価に係る実務担当者
- ☒ 現場改善を進めているが、経営への影響を把握し更なる成果を出していきたいと考えている方
- ☒ 初めて原価計算をする実務担当者、工程管理や工場管理などの工場管理部門につく管理者
- ☒ 会社としての利益目標設定や受注可否・設備投資などの意思決定に係る企画管理部門の方

基本編① (Essential Course①)

ー原価を知って改善するー

原価の考え方から原価計算の仕方、原価のイロハを学び、日々の原価改善業務をブラッシュアップする

厳しい経営環境の中でも原価改善・リードタイム短縮・品質改善と、工場は改善活動を進めていきます。原価の構成から原価計算の仕組みなど原価の基本を理解し、さらに工場改善業務をブラッシュアップしていきましょう。

こんな方にオススメ！

- ☒ 原価の概念はなんとなく分かるが、根本的な理解ができていない
- ☒ 原価の構成から原価計算のやり方など原価のしくみを基礎から学びたい
- ☒ 原価改善をしているが、原価改善方策のブラッシュアップをしたい
- ☒ 原価改善・リードタイム短縮・不良率改善の経営効果を把握し、改善活動を進化させたい

カリキュラム

I 原価の構成と原価計算

- (1) 目的によって異なる原価の分類方法
- (2) 実際原価計算

演習▶ 製造直接費の計算、製造間接費の配賦

- (3) 標準原価計算

演習▶ 原価差異の分析

II 原価改善業務のブラッシュアップ

- (1) 原単位と賃率の改善
- (2) 現場の原価改善リードする方法
- (3) 不良率改善・生産リードタイム短縮の経営効果

演習▶ 不良率改善の利益への影響を考える

- (4) 更に原価改善を進める方策・実務に強い原価マンがリードする原価改善のコツ

演習▶ 自社の原価改善をさらに進化させる方法を考える

開催日時

2026. **9.11** (金) 10:00~17:00

講師

足立 直樹 氏

(あこう管理会計コンサルティングLLP 代表 / 名古屋工業大学客員教授)

梅田 浩二 氏

(Ks & Company ㈱代表 / 中小企業診断士 / SBI 大学院大学講師 / 中央大学総合政策研究所客員研究員)

基本編② (Essential Course②)

一原価の基本をマネジメントし、儲かる工場を創る一原価計算して経営分析するスキルから、より儲かる工場を創るための具体的な知識を修得する

儲かる工場を創るには、限界利益・変動費・固定費という概念に基づいた利益目標の設定、収益体質の改善が必要です。管理会計の基礎を体得して、儲かる工場創りをしていきましょう。

こんな方にオススメ！

- ✓ 工場の損益分岐点を改善して、生産変動に強い利益体質の良い工場を創りたい
- ✓ 収益体質を上げるための具体的方策を立案し、実践していきたい
- ✓ 工場の利益計画を立案して、改善業務を織り込み儲かる工場創りを推進したい

カリキュラム

I 損益分岐点管理と収益構造改革の施策

(1) 変動費・固定費と限界利益、損益分岐点とは

演習▶ 損益分岐点売上高の算出／損益分岐点図表を使った目標利益の設定

(2) 製品別限界利益の管理

(3) 収益構造改革の施策

演習▶ ロジックツリーによる売上拡大、原価低減施策の検討

II 儲かる工場を創るための実践

(1) 工場で100万円の利益を上げるには(コスト高騰と労務費上昇への対応)

(2) 経営環境の変化を織り込んだ工場利益計画の作成

演習▶ 経営環境の変化を織り込んだ利益計画の作成

(3) 付加価値を上げる累積限界利益管理の進め方

演習▶ 累積限界利益図の作成と価格交渉

(4) 付加価値を生み出す具体的方策の実践

開催日時

2026. 10. 2 (金) 10:00~17:00

講師

足立 直樹 氏

(あこう管理会計コンサルティングLLP 代表 / 名古屋工業大学客員教授)

梅田 浩二 氏

(Ks & Company ㈱代表 / 中小企業診断士 / SBI 大学院大学講師 / 中央大学総合政策研究所客員研究員)

実践編 (Executive Course)

一原価を創り、意志決定するー
内外製の判断から設備投資可否、新製品の開発生産
での原価の考え方を修得し、的確な意思決定により
儲かる原価を創る

安定的な利益を生み出すには、受注可否や投資判断・内外製決定など、いかに的確な意思決定をしていくかが重要です。意思決定に必要な「正しい損得の考え方」を修得して、儲かる工場創りをリードしましょう。原価企画の考え方や事業計画から投資判断する方法を学び、実務に活用していきましょう。

こんな方にオススメ！

- ✓ 意思決定に必要な正しい損得の考え方を修得したい
- ✓ 設備投資の採算性評価や部品の内外製決定など、経営判断をサポートできる知識を習得したい
- ✓ トヨタ式原価管理の考え方、原価企画の具体的な考え方、サプライヤーが進める原価企画の方法を具体的事例をもとに学びたい

カリキュラム

I 意思決定の会計技法（正しい損得計算の考え方）

- (1) 増分原価と埋没原価、関連原価と無関連原価
- (2) 受注可否、内外製の選択に関する意思決定事例
- (3) 正味キャッシュフローにもとづく設備投資の意思決定

演習▶ 不確実性のもとでの投資意思決定

II 意思決定をしてより収益力のある工場を創る

- (1) 新製品の原価企画（完成品メーカーと部品メーカー）
- (2) 連鎖的原価企画と自主企画製品の原価企画の進め方

演習▶ 新製品 α と自主企画製品 β の原価企画表の作成

- (3) 投資意思決定の実務展開（事業計画立案から設備投資決定まで）

演習▶ 設備投資計画の採算性評価の実務展開

開催日時

2026. 12. 4（金）10:00~17:00

講師

足立 直樹 氏

（あこう管理会計コンサルティングLLP 代表 / 名古屋工業大学客員教授）

梅田 浩二 氏

（Ks & Company ㈱代表 / 中小企業診断士 / SBI 大学院大学講師 / 中央大学総合政策研究所客員研究員）

「原価マン養成講座」参加要項／参加申込書

1. 全3回コースをお申込みいただく場合

2. 各コースを単体でお申込みいただく場合

申込み例	パターン1：各コースを通じて同一の方が参加する場合 (基本編①・基本編②・実践編 － Aさん) パターン2：各コースの内容に応じて参加者が変わる場合 (基本編①－Aさん 基本編②－Bさん 実践編－Cさん) (基本編①－Aさん 基本編②－Bさん 実践編－Bさん)	パターン1：1コースのみのお申込み (基本編① － Aさん) パターン2：2コースのお申込み (基本編①－Bさん 基本編②－Bさん) (基本編①－Bさん 基本編②－Cさん)
参加費	中産連会員 82,500 円 (税込) 中産連会員外 93,500 円 (税込) ※全3回コース合計料金	中産連会員 33,000 円 (税込) 中産連会員外 38,500 円 (税込) ※各コース1名様料金 ※結果的に全コースをお申込みいただいた場合でも、一括でのお申込み以外は上記参加費となりますのでご了承ください。
申込方法	下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに FAX(0120-342-740) にてお申込みいただくか、中産連ホームページ (www.chusanren.or.jp) よりお申込みください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ずご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申込みはお断りしております。ご了承ください。	
受講までの流れ	【会場受講】請求書・受講票を開催日2～3週間前に申込責任者宛に発送いたします。 【オンライン受講】①テキストと請求書を開催日の約1週間前に申込責任者宛に発送いたします。 ②参加者用 URL・ミーティング ID・パスコードを開催日の約1週間前に参加者宛てにメールにてご案内いたします。 ※配信システムは zoom を使用します。zoom がインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。 ※接続が切れないよう有線 LAN 環境での受講、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ※接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証いたしかねますのでご了承ください。 ※ID を共有してのご利用や画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ※研修の撮影・録音は固くお断りします。	
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。	

会 社 名		T E L :	
〒		F A X :	
所 在 地			

※オンライン受講を希望される場合は○をつけてください。

オンライン	受講コース (○印)	所属部署・役職	氏名 (フリガナ)	E-mail
	基本編①・基本編②・実践編			
	基本編①・基本編②・実践編			
	基本編①・基本編②・実践編			

申込責任者 所属部署・役職	申込責任者 氏名 (フリガナ)	E-mail

会 社 概 要	業 種 (主要製品名)	資 本 金	従 業 員 数	今回ご記入いただいた個人情報、研修等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は、HP(http://www.chusanren.or.jp/14privacy/privacy_policy.html)をご覧ください、同意の上、ご協力お願い致します。 関連情報の提供が不要の場合、下記にレ点をご記入いただき、当連盟までご連絡ください。 ☐ セミナー等の情報提供を希望しない
	中部産業連盟会員 (○をお付けください)	会 員	・	